

独立行政法人国立公文書館における第3期中期目標期間業務実績に関する評価案（概要）

項目	主要な業務実績	館の自己評価	評価案	修正案	評定理由	
I. 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項						
1	体制の整備	・常勤職員化、増員要求による人員体制の充実	B	B	B	・必要な体制整備を実施
2	行政文書等の管理に関する適切な措置	・保存期間満了時の措置の適否等に係る専門的技術的助言の適切な実施 ・中間書庫業務の在り方を含めた適切な実施	B	B	B	・作業効率化による助言実施件数の増加 ・残余分について速やかな助言実施が必要 ・中間書庫業務の適切な実施
3	歴史公文書等の受入れのための適切な措置	・行政機関等から受け入れた歴史公文書等について、受入れから1年以内の利用提供の目標達成	B	B	B	・受入れ後1年以内の利用提供に向けて計画的に実施
4	歴史公文書等の保存のための適切な措置	・電子公文書等の移管・保存・利用システムを適切に運用 ・修復計画に従い修復を実施 ・複製物作成計画に従い媒体変換を実施	B	B	B	・電子公文書等の移管・保存・利用システムの運用、所蔵資料の修復及び媒体変換を適切に実施
5	歴史公文書等の利用のための適切な措置	・要審査文書の審査処理数等の目標達成	B	B	B	・要審査文書の審査等を適切に実施
6	歴史公文書等の利用の促進のための措置	・館外展示及び「JFK-その生涯と遺産」展や他機関との連携展示の開催、成功 ・展示会入場者数の増加 ・所蔵資料のデジタル化に係る目標の引上げと達成 ・新たな広報誌やツイッター、館オリジナル商品の開発、見学コースの整備等、広報や情報発信を充実	A	A	A	・館外展示や初の海外公文書館との連携を含む他機関との連携展示を積極的に実施 ・展示入場者数の着実な増加 ・利用者サービス向上に向けた積極的な取組を実施
7	地方公共団体等との連携協力	・全国公文書館長会議の実施、地方公共団体等が行う委員会等への講師派遣の実施 ・デジタルアーカイブ・システムの普及啓発等 ・被災公文書等修復支援事業の実施	B	B	B	・公文書館の運営に関する技術上の指導又は助言等を適切に実施
8	国際的な公文書館活動	・「JFK-その生涯と遺産」展開催に伴う日米国立公文書館交流 ・「国際アーカイブズの日」記念講演会等の実施による公文書館活動の普及 ・各種国際会議への参加及び日本開催 ・海外公文書館との交流、訪問受入れ ・諸外国の公文書館制度情報の収集・分析・提供	A	A	A	・オマーン国立公文書館を始めとした各国からの修復研修生の受入れやモンゴル公文書管理庁との交流開始等外国公文書館等との交流推進、情報の収集・分析・提供等を積極的に実施 ・国際的な公文書館活動への積極的な貢献・参加（域外の国際会議への参加等） ・「JFK-その生涯と遺産」展開催に伴う日米国立公文書館交流記念講演会開催による広報普及等の促進及び積極的な国際交流の推進

項目		主要な業務実績	館の自己評価	評価案	修正案	評定理由
9	調査研究	・電子公文書の長期保存等に関する調査の実施、活用 ・特定歴史公文書等の保存及び修復並びに内容等に関する調査の実施、活用	B	B	B	・目標・計画に掲げた調査研究を適切に実施・活用
10	研修の実施その他人材の養成	・新たな体系・計画による研修を開始 ・研修計画を絶えず見直し、効果の高い研修を実施(目標を大きく上回る受講者数) ・「国立公文書館専門職員(アーキビスト)養成等に関する検討取りまとめ」の作成	A	A	B	・新たな体系・計画により効果の高い研修を実施 ・ 目標を大きく上回る受講者数 ・長期ライフステージを展望した専門職員養成の強化方策を取りまとめ
11	アジア歴史資料センター	・公開画像数の目標を毎年度達成 ・琉球大学附属図書館所蔵・公開資料の情報提供開始 ・大英図書館との共同作成によるインターネット特別展の実施 ・デモンストレーションの実施	A	A	B	・データベースの拡充、利用者の利便性向上等を積極的に推進 ・琉球大学附属図書館所蔵・公開資料の情報提供開始 ・大英図書館との共同作成によるインターネット特別展の実施(海外機関との初の連携) ・国内外のニーズを反映した情報提供等により、研究者にとって不可欠な機関であるとの世界的に高い評価
II. 業務運営の効率化に関する事項						
	業務運営の効率化に関する事項	・業務フローや事務処理手順の見直し ・定時退館日の着実な実施、調達案件の仕様の見直し、アウトソーシング化による業務効率化の推進 ・経費削減について目標を達成	B	B	B	・業務運営の効率化、経費削減、契約の適正化を実施
III. 財務内容の改善に関する事項						
	予算、短期借入金、剰余金に関する事項	・写しの交付等に係る手数料収入増、図録・音声ガイドの有料化、「JFK-その生涯と遺産」展関連グッズ等の販売による事業収入増	B	B	B	・事業収入の増加
IV. その他の事項						
	その他内閣府令で定める業務運営に関する事項	・施設整備計画に基づく、本館、つくば分館の整備	B	B	B	・施設整備等を適切に実施

総合評定:B

評定理由: 項目別評定は業務の一部にA評定があるものの、業務全体としては**おおむねの実績に鑑みれば概ね**B評定であり、また、全体の評定を下げる事象もなかったため。